



# 竹田小 学校だより

<5月号>

2019年5月27日  
竹田市立竹田小学校  
(文責)校長 畑山誠二

## 「あいさつ」でつながる…7人ランク上の「あいさつ」へ

学校の重点に「あいさつでつながり、互いの良さを認め合える子ども」を掲げています。児童会も5月11日の土曜授業の中で「あいさつ集会」に取り組んでくれました。誰にでも、元気の良い、気持ちよい「あいさつ」ができ、あいさつの声が響き合う学校をめざしたいとみんな願っています。

子どもたちは「あいさつしています!! あいさつには自信があります!!」と思っています。一方で、大人たちからは、「もう少し、元気があってほしいな。『誰にでも…』はできていないな。」という声が届きます。「不審者と思われては混乱を招くから、大人から声かけもできない昨今だし…」ということも話題になりました。

そこで、集会の際に、「今のあいさつで十分と思わず、もう一段階上のあいさつを! 地域の人々は皆さんからのあいさつの声を待っています! あいさつNo.1をめざしませんか。」と話しました。



高学年がお手本です

～大学の研究者が語る企業におけるあいさつの効用～こんな話を聞きました。

- ①あいさつが減ると情報交換が滞り、ミスが多発する。
- ②あいさつがさらに減ると社員がストレスを感じ会社が良くない方向に向かう。
- ③あいさつをしなくなると相手や組織全体への怒りが膨れ続け、組織がだめになる  
.....大人の社会でも「あいさつ」はとても重要な役割を果たしています。

子どもの健全育成に関わる様々な会でも、「あいさつ」が重視されています。本校も多くの学年で学級PTA重点目標にも「あいさつ」「言葉遣い」をあげていただいています。どうぞ、ご家庭でも「あいさつ」励行の働きかけをお願いします。何事も定着するためには、常に意識し、継続して取り組んでいくことが大事だと思います。よろしくをお願いします。

## 今年度から「学校運営協議会」に

竹田市では、本年度より全ての小中学校で、これまでの「評議員会」にかわり「学校運営協議会」が設置されました。運営協議会は、年3回程度開催し、学校運営全般、学校評価などの審議を行ないます。

5月20日に第1回の協議会を開催し、本年度の学校の重点目標や目標達成のための取組方針などについて説明し、承認を受けました。第2回は8月に開催し、2学期の取組につなげていきます。学校評価に関しては、公表していきます。

## 多数のご参加ありがとうございました!!

### ムササビ会の皆さん お世話になりました!!

今年も早朝から「ムササビ会」の皆さん(71名の参加)で、校地の除草作業や砂場の砂の入れ替え、ジャンピングボード(縄跳びの補助器具)の修理などをしてくださいました。ありがとうございました。

### 楽しいPTAレクでした!!

ミニバレーやペタンクで盛り上がりました。横の絆を深められ、楽しく有意義なひとときでした。



集会の一コマ